

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	道の駅久米の里
(2) 指定管理者	所在地 津山市宮尾 563-1 名 称 有限会社 アグリ久米 代表者 代表取締役 田村 正敏
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農業振興課
(4) 指定期間	平成26年 4月 1日 ~ 平成31年 3月31日
(5) 評価対象期間	平成26年 4月 1日 ~ 平成27年 3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	年間利用者数 289,392人 (前年度 298,979人) (活菜館 169,604人 仙人館 46,425人 食遊館 73,363人)
(2) 事業の内容	活菜館 (久米地域で栽培された農産物の直売施設)、仙人館 (久米地域の特産品展示販売施設)、食遊館 (主に久米地域の食材を使ったレストラン) 等の管理・運営ほか

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 55,278 千円 (前年度 54,595 千円) 利用料金収入 54,892 千円 その他の収入 386 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 54,935 千円 (前年度 54,552 千円) 主な支出 人件費 33,586 千円 光熱水費 7,098 千円 修繕・消耗品費等 3,570 千円 委託料 3,432 千円 公告宣伝費 2,678 千円 負担金・公租公課 94 千円 その他 4,477 千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	未実施
(2) 指定管理者の自己評価	仙人まつり、ぶどうまつり等各種イベントを行い、地域活性化に貢献した。イベント宣伝及びラジオ放送等により道の駅の認知度を高めることに力を入れた。今後は、リニューアル工事に伴う直売所施設の運営等について検討する必要がある。
(3) 市の評価	地域イベントの開催や季節ごとに特色のある農産物販売のイベントなど活発な情報発信による集客を図るとともに、顧客サービスの向上に意欲的に取り組んでいる。 近年、利用者数は減少傾向であるが、経営努力により収支も安定している。また、仙人館・活菜館及び食遊館の売上高は、前年度対比101.3%となっており、大いに評価できる。 平成27年度は、リニューアル工事も控えているため経営に支障のない運営方法で努力されたい。